

企画提案書提出者を選定するための評価基準

企画提案書提出者を選定するための評価項目、判断基準、並びに評価のウェイトは下表のとおりとする。

評価項目	評価の着目点		評価のウェイト
	判断基準		
参加表明者の経験及び能力	経験・実績	<p>(様式第 2 - 4)</p> <p>平成 25 年度以降に完了した 6 (2) ③に示す業務 (再委託によるものは含まない) の実績を下記の順位で評価する。</p> <p>①同種業務の実績が 2 件ある。</p> <p>②同種業務及び類似業務の実績が 1 件ずつある。</p> <p>③同種業務の実績が 1 件ある。</p> <p>④類似業務の実績が 2 件ある。</p> <p>⑤類似業務の実績が 1 件ある。</p> <p>なお、上記業務の実績がない場合は選定しない。</p>	<p>①10 点</p> <p>② 8 点</p> <p>③ 5 点</p> <p>④ 3 点</p> <p>⑤ 0 点</p>
		<p>(様式第 2 - 5)</p> <p>参加表明書提出期限日時点の配置予定管理技術者の資格を下記の順位で評価する。</p> <p>①一級建築士の資格を取得後、15年以上の実務経験がある。</p> <p>②一級建築士の資格を取得後、10年以上の実務経験がある。</p> <p>③一級建築士の資格を取得後、5年以上の実務経験がある。</p> <p>④一級建築士の資格のみ。</p> <p>なお、一級建築士の資格を有すると認められない場合は、選定しない。</p>	<p>①10 点</p> <p>② 7 点</p> <p>③ 4 点</p> <p>④ 0 点</p>
		<p>(様式第 2 - 5)</p> <p>平成 25 年度以降に完了した 6 (3) ②に示す業務 (再委託によるものは含まない) の実績を下記の順位で評価する。</p> <p>①同種業務の実績が 2 件ある。</p> <p>②同種業務及び類似業務の実績が 1 件ずつある。</p> <p>③同種業務の実績が 1 件ある。</p> <p>④類似業務の実績が 2 件ある。</p> <p>⑤類似業務の実績が 1 件ある。</p> <p>業務の実績については、管理技術者としてのものでなくてもよいが、業務の従事期間が履行期間の過半に達しない場合は評価しない。</p> <p>なお、上記業務の実績がない場合は選定しない。</p>	<p>①10 点</p> <p>② 8 点</p> <p>③ 5 点</p> <p>④ 3 点</p> <p>⑤ 0 点</p>
配置予定管理技術者の資格及び経験等	地域精通度	<p>(様式第 2 - 5)</p> <p>平成 25 年度以降に完了した公的機関^{*1}が発注した建築物 (用途は問わない。) に係る基本計画又は建築設計の実績を下記の順位で評価する。ただし、業務の従事期間が履行期間の過半に達しない場合は評価しない。</p> <p>①双葉郡^{*2}内において業務を行った実績がある。</p> <p>②双葉郡内を除く福島浜通り地域等^{*3}において業務を行った実績がある。</p> <p>②上記に該当しない。</p>	<p>① 5 点</p> <p>② 3 点</p> <p>③ 0 点</p>

<p>配置予定管理技術者の 資格及び経験等</p>	<p>手持ち業務量</p>	<p>(様式第2-6) 全ての手持ち業務の契約金額の合計が4億円以上又は手持ち業務の件数が10件以上(特定後未契約を含む)の場合は特定しない。</p>	<p>数値化 しない</p>
<p>業務実施体制</p>	<p>(様式第2-7) 以下の場合には選定しない。 ・主たる部分が再委託予定となっている。 ・業務体制が不明確又は不自然な内容である。</p>	<p>数値化 しない</p>	
<p>評価点 合計</p>			<p>35点</p>

※1 公的機関とは国、地方公共団体、独立行政法人、公益社団法人及び公立大学法人等とする。

※2 双葉郡とは広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町及び葛尾村とする。

※3 双葉郡内を除く福島浜通り地域等とは田村市、南相馬市、川俣町、飯舘村、いわき市、相馬市及び新地町とする。